

愛川町ゲートボール大会 訪問

愛川町ゲートボール協会

令和元年9月14日

第56回愛川町秋季ゲートボール大会が、田代運動公園ゲートボール場で行われたので訪問しました。

大会には、各地区のクラブから12チームが参加し、町長、町議会議長、町ゲートボール協会会長の始球式が行われ、ゲートボール場3面を使い、日頃の練習成果を発揮して勝敗を競い、交流を図りながら親睦を深めていました。成績上位チームは、全日本選手権大会県予選へ出場。

ゲートボールは、第二次大戦後クロッカーをもとに日本で考案されました。競技は、1チーム5人の2チームで対戦し、スティックでボールを打って3個のゲートを順に通過させ、最後に中央のゴールポールに当てて上がりとなり、制限時間30分で得点を争います。

関係者から「以前は参加人数が多く何組も参加していましたが、だんだん参加人数も減ってきてしまいました。参加者は年数を経るごとに上達しています。」とお話がありました。



愛川町ゲートボール協会は、会員数95人（男61人 女34人）で

11のクラブが自主的に練習・競技会等を行っています。協会としての活動には、大会が春秋各1回、会員相互の交流親善競技、基礎技術向上をねらいとしたスポーツ教室の開催、少人数対応のリレーション・3（3人制）、親睦とスキルアップをねらいとした県外研修旅行など、多岐にわたった目的と活動を実施しています。

子供からお年寄りまで男女を問わず楽しくゲームができるゲートボール、気軽にスティックを握ってみましょう！・・・ご参加をお待ちしています・・・

- ・愛川町ゲートボール協会の大会は、田代運動公園、ゲートボール場、坂本青少年広場など
- ・各地での練習は、各地のゲートボール場で行っています。

連絡先：藤原 恒男（ふじわら つねお） 携帯：080-3496-5576